



学校だより 12月

横浜市立新井小学校

No. 506

令和2年11月30日

TEL 383-3455

FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)



それぞれの成長

校長 鈴木 由香里

日に日に寒さが増えています。早いもので明日から師走に入り、今年も残すところ僅かとなりました。コロナ禍は相変わらずで、生活に制限がかかる中ですが、子どもたちは日々の学習や学年行事などを経験し、確実に成長しています。11月は、1年生が2年生を招待して行った秋祭りや、3年生の新江ノ島水族館遠足、6年生の日光修学旅行などがありました。どれも当日だけでなく、事前の学習や準備に力を注ぎました。学年やクラスで目標達成に向かって努力した結果、期待以上の成果を得ることができたようです。いくつかご紹介いたします。

例年であれば幼稚園や保育園と一緒に秋祭りを行っている1年生ですが、今年は交流することができません。そのため2年生と1クラスずつ体育館で交流することにしました。遠足で拾い集めてきた秋の物を使った遊びを考え、自分たちで秋祭りの準備を行いました。2年生に楽しんでもらおうと遊びを工夫し、遊び方の説明を一生懸命していました。招かれた2年生も、お兄さんお姉さんらしく対応していました。ふれあうことが難しい中ですが、互いに相手のことを考えながら交流することができました。

修学旅行1日目の早朝、6年生は多くの保護者と職員に見送られ元気に出発しました。バスの中では座席の間隔をあけて全員マスクを着用していましたが、車窓から見える日光の紅葉に思わず感嘆の声が上がりました。足尾銅山ではトロッコ電車に乗って薄暗い坑道を見学し、当時の様子を知ることができました。また、華厳の滝では、その迫力と水音に驚いていました。

2日目は、輪王寺や東照宮などの文化財を見学しました。子どもたちは例年のようなグループ行動はできず、クラス単位での行動でしたが、列を崩さず静かに見学するなど周りのことを考えながら行動することができました。今回の修学旅行は多くの方々に協力していただき実施することができました。子どもたちは、担任の「感謝の気持ちは言葉だけでなく、態度や行動で示せるものだ。」という言葉に応えるように行動していました。行事を通して成長を感じることができました。

すべての子どもたちは、限られた活動の中でもしっかりと学んでいます。私たち教職員は子どもたちが安心して過ごせるように支えていきます。

もうすぐ新しい年を迎えます。これまでの温かいご支援に感謝いたします。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。